

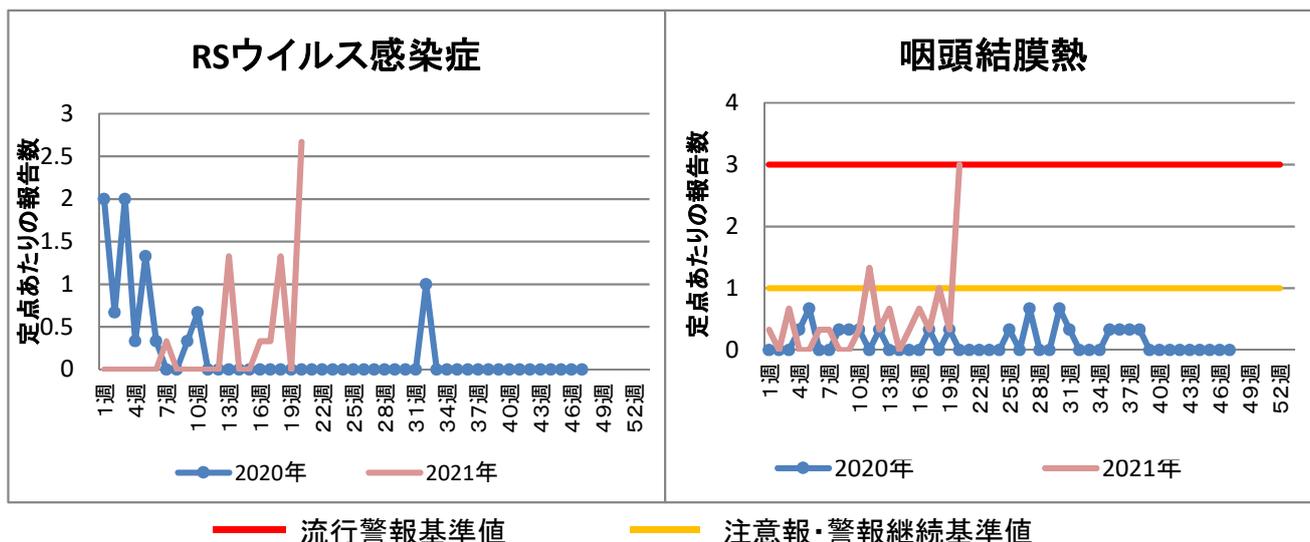
山城南保健所管内の感染症発生動向調査 (インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点)

2021年 第20週 (令和3年5月17日～令和3年5月23日)

今週のコメント

- ①RSウイルス感染症の報告が増加しており、注意が必要です。
 年長児や成人はRSウイルスに感染しても感冒様症状のみのことが多いのですが、0～1歳児はRSウイルスに感染すると肺炎などを合併して重症化することがあります。重症化しやすい0～1歳児を守るために、咳などの呼吸器症状のある年長児や大人はマスクを着用し、0～1歳児との接触を避けましょう。0歳児と1歳児は、発熱や咳症状があれば、早めにかかりつけ医を受診しましょう。
- ②咽頭結膜熱の報告が急増し、警報レベルに達しています(定点あたり3.0)。
 また、木津川市内の複数の発熱幼児から、咽頭結膜熱の原因であるアデノウイルスが検出されています。咽頭結膜熱の感染経路は飛沫感染、あるいは、手指を介した接触感染であり、結膜あるいは上気道からの感染です。石けん・流水による手洗いを心がけ、タオルの共用は避けましょう。
- ③山城南圏域では、新型コロナウイルス感染症は減少傾向ですが、引き続きマスクなしでの会話は避けましょう。

今週のグラフ



今週の報告状況

疾病名	定点あたりの報告数	疾病名	定点あたりの報告数
インフルエンザ	-	伝染性紅斑	-
RSウイルス感染症	2.67	突発性発しん	0.33
咽頭結膜熱	3.00	ヘルパンギーナ	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	2.67	急性出血性結膜炎	-
水痘	-	流行性角結膜炎	-
手足口病	-		

定点あたりの報告数: 1週間の報告件数 / 定点数

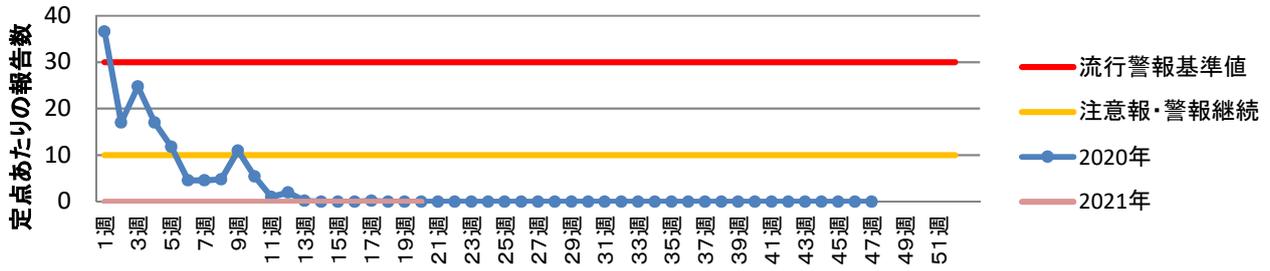
山城南保健所管内定点数(インフルエンザ定点5、小児科定点3、眼科定点1、基幹定点1)

参考リンク: 京都府感染症情報センター <http://www.pref.kyoto.jp/idsc/>

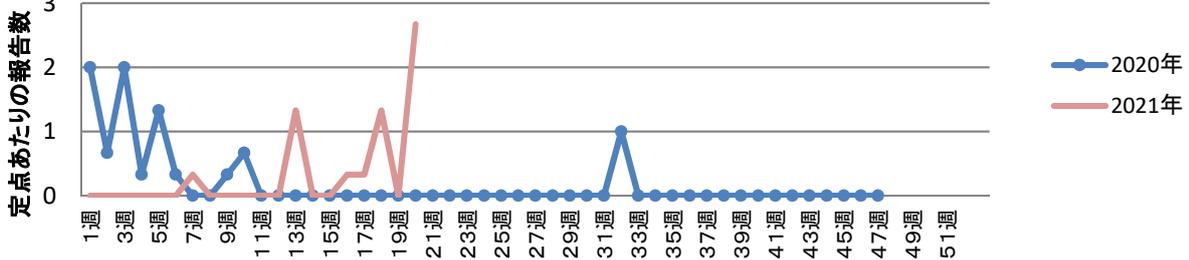
〈問い合わせ先〉京都府山城南保健所保健課 電話0774-72-0981 FAX0774-72-8412

山城南保健所管内定点あたりの報告数推移

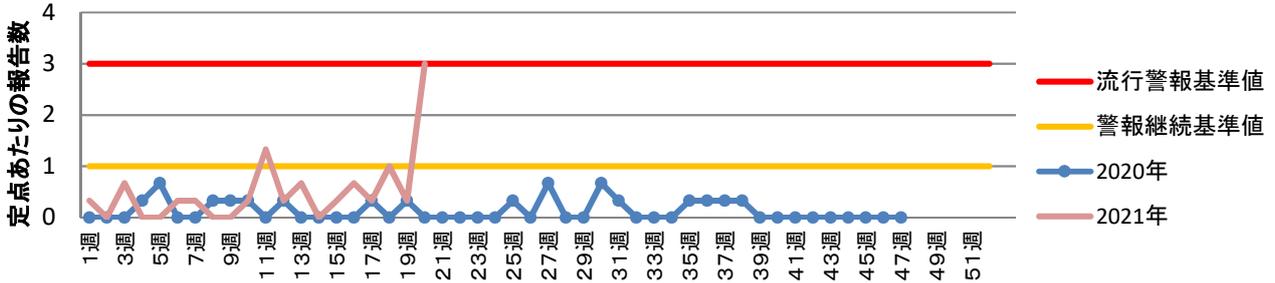
インフルエンザ



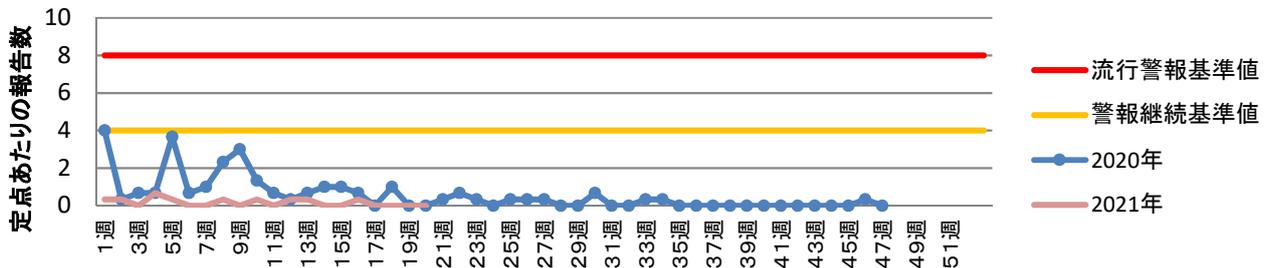
RSウイルス感染症



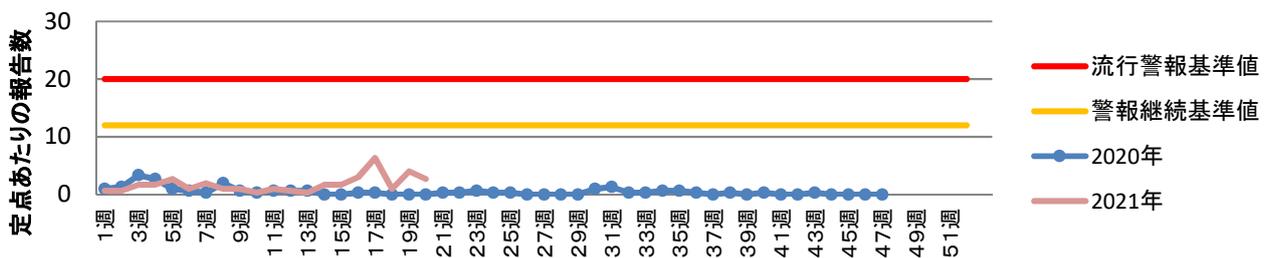
咽頭結膜熱



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

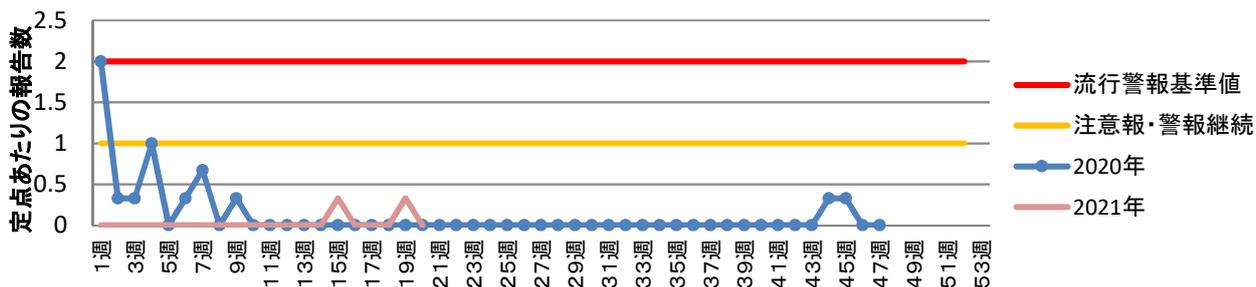


感染性胃腸炎

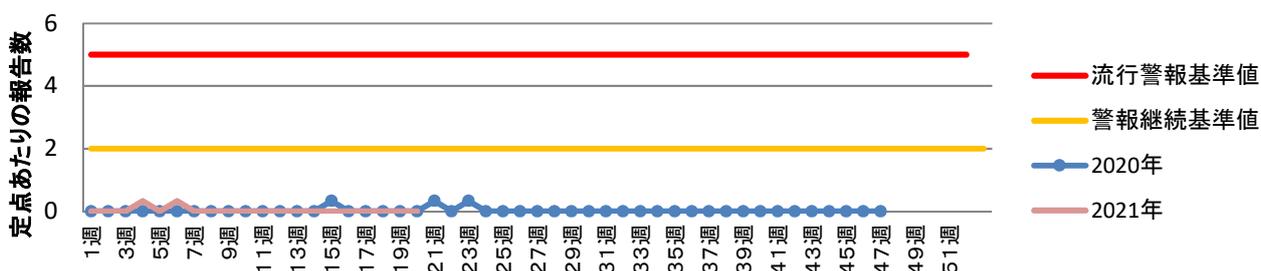


山城南保健所管内定点あたりの報告数推移

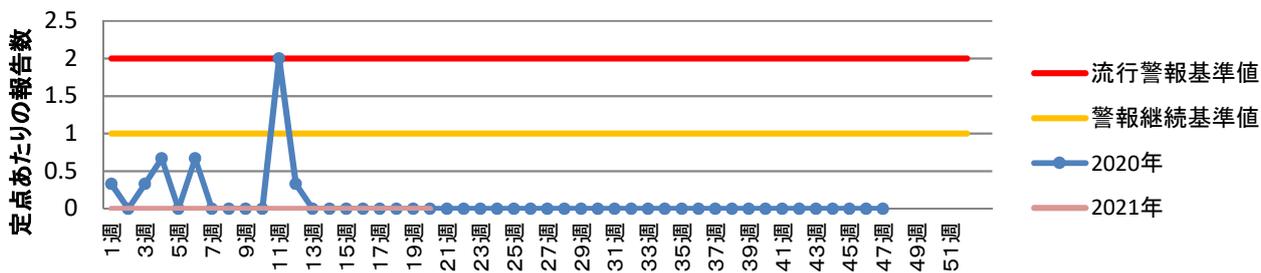
水痘



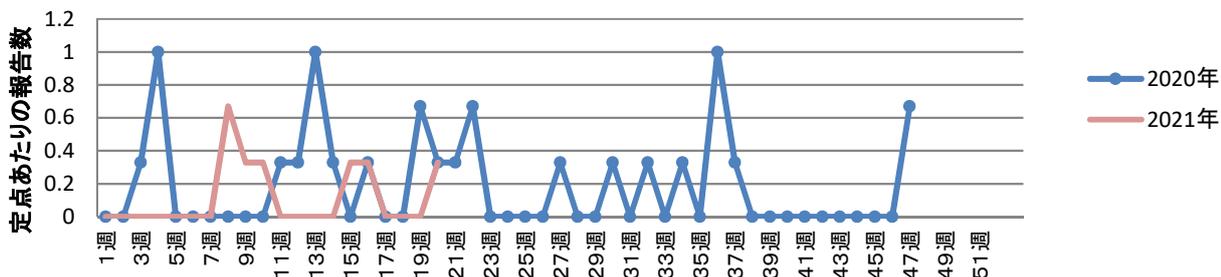
手足口病



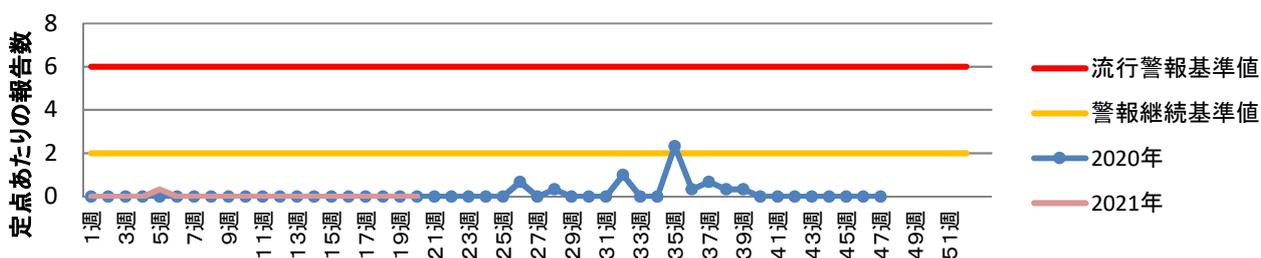
伝染性紅斑



突発性発しん



ヘルパンギーナ



山城南保健所管内定点あたりの報告数推移

